



ICTの活用で一石二鳥

校長 川田 由紀

12月2日(土)は、日野南フェスティバルです。生活科や総合の学習を中心に、これまで学習してきたことをクラスごとに発表します。学んだことを、より分かりやすく、見る人に楽しんでもらえるようにと、子供たちは知恵を絞り、話し合いながら準備を進めています。目的がはっきりしているときの子供たちの目は、らんらんと輝いています。どうぞ、子供たちの生き生きとした姿を見にいらしてください。

また、それらの学習を深めるために、今年度も、地域の方にお越しいただき、質問に答えていただいたり、活動の手伝いをしていただいたりするなど、大変お世話になりました。まちの人と直接触れ合う経験は、将来、地域を担う子供たちにとって、かけがえのない財産になると思います。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

さて、そんな調べ学習でもタブレット端末は大活躍です。資料を調べるときに使うのはもちろんのこと、お話しいただいた内容をノートにメモする子もいれば、タブレット端末に入力していく子もいます。先日、校長室にアンケートを取りに来た子も、メモ帳ではなくタブレット端末を持って来ていました。すっかりタブレット端末が文房具の一つとなっています。教科書を忘れてしまった子のために、教科書をタブレット端末で写真に撮り、忘れた子はそれを見るという場面もありました。以前なら、わざわざ担任がコピーをとり職員室まで行かなければならなかったのですが、その時間も短縮、しかも写真ならカラーで見ることができます。一石二鳥です。このように、学習場面で、今ではなくてはならないツールとなったタブレット端末ですが、私たち大人の仕事でも、急速にICT化が進んでいます。以前は、全て紙に印刷して情報共有していましたが、

データで共有しています。保護者へのお知らせも、なるべくメール配信を活用しています。印刷する時間など、事務に費やす時間の短縮に大いに

		R4 年度前期	R5 年度前期	対比
紙 A4	購入単価	R5 は R4 と比較し 25%上昇		25%増
	購入数量	125,000 枚	75,000 枚	40%減
	使用金額	-	-	23%減
印刷経費 インク等	使用金額	381,839 円	317,209 円	17%減

役立っています。また、このところの物価高にも関わらず、印刷代や紙代がかなり節約されています。今後も、時間と経費の節約に努め、必要なところに時間とお金をかけていきます。

ICTの活用といえば、9月下旬より「学校日記」と題し、学校の様子をホームページにアップしています。学校日記を再開してから、毎週200人近い方がホームページを見てくださっています。ありがとうございます。そこで、これまで学校だよりの2面に掲載していた学校の様子ですが、内容がホームページの「学校日記」と重なるため、12月号からは、学校の様子紙面掲載は割愛することにしました。どうぞ上記QRコードからホームページをご覧ください。学校の様子をカラーで見ることができます。



今年も残すところあと一か月となりました。皆様どうぞ、良い年をお迎えください。